

ICTの恩恵を誰もが享受できるスマート自治体あつぎをめざして デジタル化の取組

市民利用サービスの情報化

市民が場所や時間にとらわれずに行政手続が可能になるなど、利便性を享受できるサービスの実現を目指します。
市民が利便性の向上を実感できるよう、行政手続のオンライン化や、ICTを活用した窓口サービスの拡充に取り組みます。

方向性	申請・受付等の情報化の推進	安心・安全に関する情報化の推進	新しい生活様式への取組	学校の情報化の推進
主な取組	1.粗大ごみ収集受付システムの導入 4.電子図書館システムの導入 7.子育てパスポートの電子化 9.申請届出から手数料納付まで手続の一貫した電子化の検討と導入の推進 <small>ほか</small>	11.こども家庭相談管理システムの導入	12.窓口手数料等のキャッシュレス決済の導入 13.市税等納付のキャッシュレス決済の拡充 14.公衆無線LANサービスの拡充	15.学校における教育の情報化の推進

行政事務の情報化

効率的で質の高い行政事務を行うため、システム間の連携や標準化、経費の削減等の全体最適化に取り組むとともに、AIやRPA等のデジタル技術の活用を念頭に置いた業務効率化や働き方改革に取り組みます。

方向性	業務効率化・働き方改革の取組	都市インフラ管理の情報化	情報システムの在り方の検討
主な取組	16.AI、RPAなどの新技術の導入 17.デジタル化、ペーパーレス化の推進 18.テレワークシステムの導入 19.Web会議、オンライン研修等の環境整備	20.地図情報システム(GIS)を利用した建築関係情報の一元管理及び窓口システムの導入 21.下水道用地及び水路境界確定図管理システムの導入 22.道路施設維持管理システムの導入 <small>ほか</small>	24.総合行政システムのリニューアル 25.基幹系情報システムのリニューアル 26.新庁舎における庁内ネットワークの検討 <small>ほか</small>

動向を踏まえたICT化の推進

最新のICT動向を把握し、市民の利便性の向上や行政事務の効率化に資する新たなICTの利活用について、全庁的に取り組みます。

方向性	電子技術を利用した取組	新たな情報通信技術を活用した取組	個人情報漏えい対策
主な取組	30.オープンデータの推進	31.新たな通信情報網技術を活用した水位観測データの調査研究 32.5G、ローカル5Gの活用についての調査研究	29.神奈川情報セキュリティクラウドのリニューアル



デジタル化一覧

No	取組	実施状況	説明	No	取組	実施状況	説明
市民利用サービスの情報化				行政事務の情報化			
1	粗大ごみ収集受付システムの導入	令和4年度導入予定	粗大ごみの収集、持込のインターネット受付をワンストップで完了する受付システムの導入により、利便性の向上を図ります。	16	AI・RPAなどの新技術の導入	令和2年度実施済み	AI・RPAなどの新技術を活用し、データの電子化や作業の自動化を進め、業務の効率化と人的資源の最適化につなげます。
2	当日投票受付事務の電子化	検討中	選挙人名簿の抄本を電子化することにより、受付等業務の正確性や迅速性向上を図ります。また、最新の動向を踏まえながら、電子化に伴うセキュリティ強化を図ります。	17	デジタル化、ペーパーレス化の推進(押印の廃止等に伴う事務の簡素化、オンライン化への移行)	令和3年度から実施中	デジタル化、ペーパーレス化を推進し、事務室等のスペースを有効活用し業務の効率化を図ります。
3	第7期図書館情報システムの導入	令和6年度導入予定	第7期図書館情報システムを導入し、インターネット蔵書検索の機能追加等により、図書館サービスの向上を図ります。	18	テレワークシステムの導入	令和3年度実施済み	新たな感染症への対応や災害時の事業継続、多様な働き方の実現する働き方改革への取組の一環として推進します。
4	電子図書館システムの導入	令和3年度実施済み	インターネットで貸出・返却ができる電子図書館を開設し、利便性の向上を図ります。	19	Web会議、オンライン研修等の環境整備	令和2年度実施済み	新たな感染症への安全対策とともに移動コストの削減など業務の効率化を図るため、環境整備と活用を推進します。
5	図書館ICタグシステムの導入	検討中	ICタグを導入することにより、効率的な資料管理を行うほか、利用者自身での貸出・返却が可能となることで、プライバシーの保護や待ち時間の短縮を図ります。	20	地図情報システム(GIS)を利用した建築関係情報の一元管理及び窓口システムの導入	令和4年度実施済み	建築確認台帳の情報と建築計画概要書を地図情報システム(GIS)上で紐付けて管理するとともに、閲覧、複写サービス等をシステム化することで、窓口サービスの向上と業務の効率化を図ります。
6	市民窓口支援システムの導入	検討中	デジタル技術の活用により、窓口での申請書記入の手間の軽減や待ち時間の短縮等を図ります。	21	下水道用地及び水路境界確定図管理システムの導入	令和3年度実施済み	境界確定図等を地図情報システム(GIS)上でデータ化することで、管理の煩雑解消とともに、窓口対応等の迅速化や業務の効率化を図ります。
7	子育てパスポートの電子化	令和3年度実施済み	申請手続やガイドブック等の電子化により、サポーター店舗の検索や店舗からの情報発信の簡易化などの利便性の向上を図ります。	22	道路施設維持管理システムの導入	検討中	道路個別施設の台帳化や補修記録を整理することで、補修時期の検討や工法の選定など、適切かつ効率的な維持管理につなげます。
8	複合施設整備に係る連携機能、総合案内の整備	検討中	複合施設全体の情報を総合的に案内する総合案内を設置し、各施設の案内やイベント、トピックス、行政サービスの情報等を提供し、来庁する利用者の利便性の向上を図ります。	23	用地取得・補償物件管理システムの導入	令和4年度実施予定	道路用地取得等の情報を一元管理することで、交渉記録・進捗状況をリアルタイムに共有し、円滑な業務管理につなげます。
9	申請届出から手数料納付まで手続の一貫した電子化の検討と導入の推進	令和4年度実施済み	電子申請システムに、スマートフォン、パソコン等によるクレジット決済やキャッシュレス決済を導入し、利便性の向上を図ります。	24	総合行政情報システムのリニューアル	令和9年度実施予定	財務会計、契約管理、文書管理、庶務処理等を一体的に運用する総合行政情報システムをリニューアルします。最新の動向を踏まえながら、情報セキュリティと業務の更なる効率化を図ります。
10	マイナンバーカード交付予約システムの導入	令和3年度実施済み	マイナンバーカードの交付業務をシステムで管理することにより、適切な管理による交付事務の円滑化による利便性の向上を図ります。	25	基幹系情報システムのリニューアル	令和7年度実施予定	住民記録、税等を管理する基幹系情報システムをリニューアルします。国が進めるシステム標準化の動向を見極めながら、円滑な運用と安定した市民サービスに努めます。
11	こども家庭相談管理システムの導入	令和3年度実施済み	相談記録管理システムにより、情報管理の効率化、関係機関との円滑な情報共有及び情報セキュリティの強化を図ります。	26	新庁舎における庁内ネットワークの検討	検討中	執務スペースの有効活用等による業務生産性の向上を図るため、ネットワークの無線化や仮想化など、新たな情報通信技術の動向を踏まえながら検討を進めます。
12	窓口手数料等のキャッシュレス決済の導入	令和3年度実施済み	各種証明書発行手数料等の支払いについて、キャッシュレス決済サービスを導入し、利便性の向上を図ります。	27	庁内GIS(地理情報システム)の運用	平成16年度から実施中	庁内で共用できる空間データを一元的に管理し、全職員が利用できるシステムとして運用します。問合せへの迅速な対応や、庁内での情報共有、データを活用した各種資料作成を可能にします。
13	市税等納付のキャッシュレス決済の拡充	令和3年度実施済み	電子決済やモバイルバンキング等キャッシュレス決済方法の拡充し、利便性の向上を図ります。	28	クラウドサービス導入の推進	令和3年度から実施中	多様なニーズに応える行政サービスの提供やシステムの導入・運用コストを低減するため、クラウドサービスの導入を推進します。
14	公衆無線LANサービスの拡充	平成30年度から実施中	市民や本市を訪れる方々が気軽にインターネットに接続できる公衆無線LANサービス「Atsugi Free Wi-Fi」の拡充により、施設利用時や災害時の情報収集等における利便性の向上を図ります。	情報セキュリティの確保			
15	学校における教育の情報化の推進(学校ネットワークシステム等の運用・管理及び利活用)	平成31年度から実施中	児童・生徒の安定した学習活動や教職員の事務が効率的に行えるよう、学校ネットワークシステム等を適切に運用します。	29	神奈川情報セキュリティクラウドのリニューアル	令和5年度実施予定	サイバー攻撃や情報漏えい等を未然に防ぐため、当サービスのリニューアルによる高度なセキュリティ要件を満たしたインターネット接続環境を利用し、本市の情報セキュリティの強化を図ります。
動向を踏まえたICT化の推進							
				30	オープンデータの推進(行政保有データの公開)	平成27年度から実施中	市が保有するデータを広く提供し、企業や個人などの情報利用者が、新たな視点で活用することで、経済の活性化・行政の効率化を図ります。
				31	新たな通信情報網技術を活用した水位観測データの調査研究	実施中	局地的な大雨などによる浸水被害の軽減を図るため、水位観測の方法、運用等について調査研究を推進します。
				32	5G、ローカル5Gの活用についての調査研究	検討中	5G、ローカル5Gの活用による地域活性化を図るため、社会の動向や先進事例等の調査研究を推進します。